

個人12

受付	令和6年8月27日 午前・ <input checked="" type="radio"/> 午後 / 時47分
----	---

一般質問（代表 個人）通告書

令和6年8月27日

尾張旭市議会議長 殿

氏名 日比野和雄

尾張旭市議会議規則第50条第1項の規定により9月定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

1 質問事項 3 件

2 質問方法

	1回目 一括質問、一括答弁 再質問以降 質問事項（大項目）ごとに一問一答
<input type="radio"/>	1回目から 質問事項（大項目）ごとに一問一答

↑ 選択する方法に○を付す。



質問事項 No. 1	「幸せつむぐ 笑顔あふれる 尾張旭」に向けた取組について
要旨	<p>先日、尾張旭市第六次総合計画が公表されました。今後10年間の市の最上位計画となります。表紙には「幸せつむぐ 笑顔あふれる 尾張旭」とあり、しっかりと、本市の目指すべき姿が示されていると考えます。</p> <p>幸せに生きていきたい、向こう3軒両隣、笑顔で暮らしたい。これらは誰もが思う願いです。そこで、以下の3点について答弁を求めます。</p> <p>(1) 「幸せつむぐ 笑顔あふれる 尾張旭」の設定の経緯について 第六次総合計画の「めざすまちの未来像」として、この言葉を設定した経緯について伺う。</p> <p>(2) 「幸せつむぐ」に込めた意味について 行政は、縦割りだけでなく、横断的な取組が大切と考えるが、めざすまちの未来像の中の「幸せつむぐ」という言葉に込めた意味について伺う。</p> <p>(3) 「幸せつむぐ 笑顔あふれる 尾張旭」を実現するための横断的な取組について 第六次総合計画を基に、どのように横断的な取組を行っていくかについて伺う。</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質問事項 No. <u>2</u>	スカイワードあさひ天体観測室を活用したシティプロモーションについて
	<p>8月号の広報おわりあさひに特集記事が掲載されていた「天体観測室」は、本市の魅力ある施設の一つであり、市内外から多くの方が訪れています。</p> <p>天体ドームのオーバーホールなどの保守点検が実施されていますが、設置から約30年が経過し、設置の老朽化が進んでいます。</p> <p>そこで、現在の「天体観測室」の現状や課題、更なる魅力アップにつながるような方策について、以下の3点について答弁を求める。</p>
要旨	<p>(1) 実施状況について</p> <p>天体観測室では、誰を対象として、どのような事業を実施しているのかについて伺う。</p> <p>(2) 利用状況について</p> <p>毎年、市内外から多くの方が訪れていることだが、利用状況について伺う。</p> <p>(3) シティプロモーションにつなげるための考え方について</p> <p>県内有数の天体望遠鏡を活用したシティプロモーションの考え方について伺う。</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質問事項 No. 3	誰もが移動しやすい環境づくりに向けた取組について
要旨	<p>令和6年3月議会において、市営バスあさぴー号の利便性向上として、新しく設置した停留所の利用状況、年末試験運行、乗りこぼしに関してお聞きしました。その際には、市営バスあさぴー号を含めた市内公共交通機関との連携を深め、誰もが移動しやすい環境づくりをお願いしました。</p> <p>そこで、以下の3点について答弁を求めます。</p> <p>(1) 西ルート左回り（印場駅～愛知医大区間）における試験運行について</p> <p>ア 試験運行について</p> <p>乗りこぼしが発生しやすい停留所を中心に、利用状況を把握し、乗りこぼしの対応策の検討を進めているとのことでした。特に利用が集中する路線に対し9月から試験運行が始まっているが、試験運行の目的について伺う。</p> <p>イ 試験運行後の検証について</p> <p>試験運行後の検証について伺う。</p> <p>(2) オンデマンド交通の検討状況について</p> <p>市営バスあさぴー号だけでなく、市内を運行する公共交通機関と連携を深めながら、誰もが移動しやすい環境づくりをお願いをしていた。オンデマンド交通の検討状況について伺う。</p> <p>(3) 今後の取組について</p> <p>誰もが移動しやすい環境づくりを目指した取組について伺う。</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。